

事業所名		キッズホームあゆむ（児童発達支援）		支援プログラム		作成日 令和7年 10月 24日	
法人（事業所）理念		【キッズ】子どもに寄り添った支援    【ホーム】安心と信頼の居場所    【あゆむ】子ども・家族・地域と一緒にあゆむ					
支援方針		・お子さま一人ひとりの発達段階に合わせた療育を行います。お子さまのお悩みや不安をお聞きし、解消できるように発達の道筋を共に考えます。 ・コミュニケーションを大切に支援していきます。感情を共有し、信頼関係を築き、お子さまの内面をしっかりと理解します。お子さまが相手の心を知ること、自分のことを知ってもらうこととお互いの心を満たせる人間関係を丁寧に築いていきます。 ・楽しく安心して過ごせる場所を提供すると共に、充実感や満足感をもって自分のやりたいことに向かってチャレンジする機会を増やせる支援を行います。 ・お子さまたちの可能性を諦めずに信じ、私たちも子どもたちと一緒に学び成長し続けます。					
営業時間		9 時 0 0 分から    1 8 時 0 0 分		送迎実施の有無		<div>あり</div> なし	
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・子どもの心身の健康状態を把握するように努め、健康で安全に過ごすことができるようにします。 ・構造化により時間や空間をわかりやすくし生活環境を整え、情緒の安定を図ります。 ・睡眠、食事、排泄などの基本的な身辺自立スキルの習得を目指していきます。					
	運動・感覚	・リズム体操・ジャンプ・ケンケン・ボール投げなどの室内でできる運動遊びで、感覚統合と体幹トレーニングに取り組み、発達の遅れや姿勢を改善する身体づくりを行います。 ・手や指を使う日常的な動作に必要な微細運動スキルの獲得に取り組んでいきます。					
	認知・行動	・マッチング・身の回りの物事の知識と理解・概念・記憶・思考力などを養う課題や、制作・音楽・運動等を通じて認知能力の向上を支援し、生活・遊び・学習に活用できることを目指していきます。 ・一人ひとりの認知を理解し、どのような方法・環境であれば取り組みやすいかを考え支援します。					
	言語 コミュニケーション	・自発的な動き、指差し、ジェスチャー、視線、発声などの行動を受け止め、それを言語化できる支援を行います。 ・友だちや大人とのやり取りを経験する中で、言葉の形成と活用、状況に応じたコミュニケーションを学んでいけるようにします。					
	人間関係 社会性	・大人に対して安心して関われる環境を作り、愛着形成を図ります。 ・一人遊びから並行遊び・協調遊びができるように支援し、周りの友だちとルールのある遊びを楽しみ、社会性の発達へとつなげていきます。 ・自己理解と気持ちのコントロール、仲間づくりと集団への参加の支援を行います。					
家族支援		子育てに関する心配ごとと困りごとの相談援助・子どもの成長の共感や確認・家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供を行います。		移行支援		同年代の子どもをはじめとした地域における仲間づくり、入園・入学などのライフスタイルの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を行います。	
地域支援・地域連携		子どもに関わる地域の関係者・関係機関(保健・医療・福祉・教育)との連携、相談支援事業所との生活支援や発達支援における連携を行います。		職員の質の向上		ケース検討会・スキルアップ研修・虐待防止(身体拘束)研修・感染防止研修・事故防止研修・災害研修などの法人研修や外部研修に参加し、日々の支援の質向上を目指します。	
主な行事等		誕生日会(毎月)・避難訓練(毎月)・お花見・七夕会・水遊び・運動会・野菜の収穫体験・ハロウィン・クリスマス会・お正月・節分・ひな祭り会・保護者交流会・地域交流会					